

6月市議会定例会

一般質問

6月市議会定例会では、6月18日(火)から6月20日(休)の3日間の日程で、11人の議員が一般質問を行いました。紙面では一部の質問を要約し、質問順に掲載しています。なお、未掲載の質問などは、会議録やホームページをご覧ください。

6月18日(火)

自民クラブ

永易英寿議員 (30分)



(1)第六次長期総合計画の策定について

①第五次長期総合計画の検証

②市民意向調査の結果

③計画策定の視点

(2)小学生の通学かばんについて

(3)放課後児童クラブの昼食提供について

(4)幼児教育・保育の無償化の影響と対応について

(5)空き家活用型起業支援事業補助金による産業振興について

(6)防災体制の充実について

(7)不登校・ひきこもり対策について

(2)小学生の通学かばんについて

問 全国的に、ランドセルに代わる安価で軽量なりュックサック状のかばんが採用されている。体になじみ、形が変わり、物が多く入る利点があるが、新居浜市のブランド発信も兼ねてオリジナルの通学かばんなどの採用はどうか。

答 安全上、両手が使えらるるに背負うことができるタイプの通学かばんを推奨しており、各家庭でそれぞれの子供に合った通学かばんを選んでいただきたい。オリジナルの通学かばんは、ブランド発信につながるメリットもあるため、今後検討する。

(6)防災体制の充実について

問 総合防災拠点施設の進捗状況と今後の供用予定は。施設供用開始に伴う新たな消防体制を構築するための、組織機構の見直しと人員確保の取り組み状況は。

答 5月末時点で約44%の出来高となっている。8月中に副訓練棟の建設工事が開始されることに伴い、1階車庫部分を仮使用し、車両を移動する予定である。

る。組織機構の見直しと人員確保については、関係部局で協議を進めており、救急自動車の新規整備、初動体制の強化などを考慮し、増員に向けて準備を進めている。

公明党議員団

黒田真徳議員 (30分)



(1)小中学校体育館のエアコン設置について

- (2)災害時の水の確保について
- (3)自転車保険の加入について
- (4)空き家問題について
- (5)介護現場の支援について
- (6)高齢者問題について

①緊急通報装置の利用

②交通事故防止の取り組み

③就労支援

④相続などのトラブル予防

(1)小中学校体育館のエアコン設置について

問 大きな災害時に、小中学校の体育館は避難所にもなる。近年の猛暑による、過酷な避難所生活にならないよう、早急な体育館のエアコン設置が望まれる。どのように取り組まれるのか伺う。

答 6割を超える体育館が築年数35年以上を経過し、施設の老

朽化が進む中、空調設備の設置には、施設の安全性確保が難しい場合もある。現在の施設で設定温度まで冷やすことができるのか、また設置スペースの問題など、実現可能な工法や財源の確保について、早急に調査検討を進める。

(6)①緊急通報装置の利用

問 単身高齢者が、家の中で急に具合が悪くなった時などの連絡方法に、緊急通報装置による施設への連絡方法がある。今後、このシステムの周知や改良についてのお考えを伺う。

答 携帯電話の普及などもあり、徐々に利用者が減少している状況だが、パンフレットやホームページでお知らせするほか、見守り推進員へ周知を図るなど、利用を促進していく。システムについては、改良の予定はないが、今後IOTを活用した高齢者の暮らしを見守るシステムの導入も検討する。

新居浜の未来を考える会 神野恭多議員 (30分)



(1)長期総合計画、総合戦略について

①第五次長期総合計画の完遂

- ② 総合戦略の完遂
- ③ 第六次長期総合計画の策定
- (2) 四国一子育てにやさしいまちの実現について

① 幼児教育・保育の無償化

② 児童発達支援センター

③ 園児の安全確保の推進

- (3) 安全安心な生活空間の形成について
- ① 異常洪水時防災操作開始後の消防団の活動
- ② 防災行政無線の活用

(2) ① 幼児教育・保育の無償化

問 3歳から5歳の子どもを対象に幼稚園や保育園が無償化されるが、その対象に副食費が含まれていない。四国一子育てにやさしいまちを目指す新居浜市は、この副食費の扱いをどのようにお考えか。

答 これまで保育料に含まれていた副食費は実費徴収することになるが、第3子以降および年収360万円未満相当世帯の子どもは国において免除の対象となる。現在、保育料を国の基準に上乗せして減免しており、副食費により負担増となる世帯がないよう配慮する必要がある。国の制度設計や他市の対応状況などを注視しながら検討してい

く。

(2) ② 児童発達支援センター

問 児童発達支援センターは地域の中核的な療育支援施設であり、現在本市はそれを有していない。市内、公立幼稚園の1園廃止に伴う跡地利用として、同センターの設置へとなげたいかがか。

答 児童発達支援センターは、地域の中核的な療育支援施設として、国の整備方針により設置に向けた検討が必要と考えている。どのような設置、運用が可能か、公立幼稚園1園廃止に伴う跡地利用と合わせて、関係部局と協議を進めていく。

6月19日(水)

自民クラブ

藤田 幸正議員 (30分)



- (1) 統一地方選挙を振り返って
- (2) 顕彰碑の建立について
- (3) 安全安心のまちづくりについて

① 防災体制の充実

② 自主防災組織

(4) 地域産業振興・支援について

- ① 担い手の育成、支援
- ② 新居浜の名産品

(3) ① 防災体制の充実

問 災害に対する危機管理を含めた防災力の向上は喫緊の課題であり、危機管理を所管する組織機構の構築の改革と、消防本部の組織機構の見直しと定数管理など諸課題の対応について、どのように取り組まれるか伺う。

答 総合防災拠点施設の供用開始に伴い、防災・災害対策を担う危機管理体制の構築が必要と考えている。組織機構の見直しについては、消防本部機能の業務の専門性を向上させ、的確で効率的な組織となるよう関係部局と協議を進めており、職員定数と合わせて、12月議会での条例改正に向けて取り組んでいる。

(4) ② 新居浜の名産品

問 市内各地域での土質や気温などの一番特性を捉えた産物は

大島の白いもである。地域おこし協力隊の導入や帰農者も含めて生産量を増やし、認定品を製造加工販売することにより新居浜ブランドとして売り出すことについて伺う。

答 平成30年度に白いもや認定

商品を紹介した新居浜七福芋ご馳走マップを製作したほか、首都圏開催の見本市への参加や、食品バイヤーなどへの七福芋ブランドの情報発信に補助をしている。今後、関係団体と連携を図り、地域おこし協力隊の活用なども含め、担い手の確保により規模拡大と安定した生産量を確保できるよう検討を進める。

公明党議員団

河内 優子議員 (30分)



- (1) 教育行政について
- ① スクールロイヤール
- ② いじめ問題
- (2) ひきこもり問題について
- (3) デマンドタクシーについて
- (4) 防災について
- ① 液体ミルクの活用
- ② 災害協定の推進
- ③ 災害備蓄食の有効活用
- (5) 市営住宅入居要件の緩和について

(4) ① 液体ミルクの活用

問 大きな災害時に、水や電気が止まっても調乳の必要がない液体ミルクがあれば、安心して授乳を行うことができる。現在、粉ミルクが備蓄されているが、今後の液体ミルク導入について

伺う。

答 これまでは、コストや賞味期限などに課題があったが、ことから国内販売も始まり、価格はなお割高だが、常温で約1年保存可能な製品もあるため、今年度から現在備蓄している粉ミルクの更新に合わせて、順次液体ミルクに切り替えていく。

(5) 市営住宅入居要件の緩和について

問 市営住宅入居に際して、連帯保証人2人が必要となる。身寄りの少ない単身高齢者が増加しており、連帯保証人2人を確保することが困難な状況となっているので、緩和に向けた考えを伺う。

答 昨年3月、公営住宅管理標準条例(案)が改正され、保証人に関する規定が削除されたことを受けて、連帯保証人の人数の緩和および連帯保証人に代わる身元引き受けを兼ねた緊急時連絡先での対応などについて検討しており、本年度中の条例改正を予定している。

無党派

井谷 幸恵議員 (10分)



(1) 高齢者等の交通手段について

- ① 通院や買い物時の現状と対策
- ② 投票時の現状と対策
- ③ 高校卒業までの医療費の無料化について
- ④ さらになる拡充の必要性
- ⑤ 学校給食費の無料化について
- ⑥ 市の方向性

自民クラブ 大條 雅久議員 (30分)



(1) 自治会の役割について

- ① 自治会と行政
- ② 自治会の加入率
- ③ 行政が期待する地域コミュニティの姿
- ④ 公民館の役割について
- ⑤ 公民館の現状
- ⑥ 行政が期待する公民館の姿

(3) 公共交通機関の整備について

- ① 別子山地域バス
- ② 投票率の向上について

(3) 別子山地域バス

問 別子山地域バスの旧新居浜市内での利用状況は。また、利用促進のために各バス停にバス時刻表を掲示してはどうか。

答 旧市内のみの平成30年度の利用者は、延べ330人程度、そのうち定期的な利用者は3人で、通院、買い物、マイントピア別子の温泉施設での入浴などに利

用している。せとうちバス停留所への時刻表掲示については、現在瀬戸内運輸株式会社と協議中であり、今後も利用促進のための広報啓発に努める。

(4) 投票率の向上について

問 投票率アップに向けて、選挙公報を新聞折込方式から全世界配布を目指した方法に変更してはどうか。また、期日前投票所の増設を目的にバスを改造した移動投票車を導入してはどうか。

答 タウン情報誌などの配布事業者やエリアも増えていることから、配布に必要な時間や経費、選挙公報配布という重責の理解が得られる業者などの検討を進める。移動投票車については、選挙で使用しない期間の活用策、維持費、保管場所など、費用対効果を十分検証する必要があることから今後の検討課題とする。

6月20日(木)

新居浜の未来を考える会
合田 晋一郎議員 (30分)



(1) 公園整備について

- ① 全小学校校区内への近隣公園の整備
- ② 滝の宮公園のリニューアル

(2) 新居浜駅周辺整備について

- ① 駅南地区の整備構想
- ② 駅周辺の憩いの場(人の広場)

(1) 全小学校校区内への近隣公園の整備

問 市内の小学校校区内に、地域の住民が集い憩え、防災公園としての機能も期待される近隣公園を整備できないか伺う。

答 国の補助制度の活用には、整備水準や面積規模などに厳しい採択要件があり、新たに土地を買収して整備を行うことは大変厳しい状況である。一定の土地を無償で提供または貸してもらえるといった条件が整った場合や公共施設の再編に伴う跡地利用などにおいて、規模にとらわれない特色ある公園として、事業化の検討を行う。

(2) 駅南地区の整備構想

問 駅南地区の整備については、新居浜駅周辺まちづくり協議会も設置され、検討を進められているが、方針決定には至っていない。具体的な整備構想スケジュールを伺う。



新居浜市議会事務局

←新居浜市議会のホームページへ
映像配信や会議録でさらに詳しく！

- (1) 長期総合計画と総合戦略について
- (2) ふるさと納税について
- (3) 住民自治と自治会について

自民クラブ
仙波憲一 議員 (30分)



- ① 東川の改修
- ② 地元住民への説明
- ③ 災害対策について
- ④ 一人一人に即した支援を行うための手だて
- ⑤ 児童発達支援、放課後等デイサービスの施設数と利用者数
- ⑥ 近隣他市との比較
- ⑦ 障害児福祉施策について
- ⑧ 市長の福祉への姿勢について

無党派
片平 恵美 議員 (10分)



答 立地適正化計画において、新居浜駅周辺地区を都市機能誘導区域と位置づけ、公共施設の再編も含め立地誘導すべき施設などの検討を行うこととしており、今後、市民ニーズを把握するためのアンケート調査を行うとともに、皆様の意見を聞きながら、今年度中にまちづくりの方針を決定したい。

問 (1) 長期総合計画と総合戦略について
平成24年度に都市公園長寿命化計画を策定し、市民が安全で快適に利用できる維持管理が必要である。同時に、テレビ番組の池の水ぜんぶ抜く大作戦を取り入れて、池の水を全部抜くお願いをしたらどうか。

答 滝の宮公園リニューアル計画の中で、大池の水質改善についても検討する必要があると考えている。池の水ぜんぶ抜く大作戦は、水質改善の有効な手法でもあることから、事業の実施に向けて、費用面も含めたテレビ関係者との調整や大池を管理する金子土地改良区との協議を行いたい。

問 (2) ふるさと納税について
市のふるさと納税の返礼品取り扱いや金額の推移、今後の取り組みはどうなっているか。また、高額所得者ほど寄附への税制優遇の上限額が大きくなる制度のあり方をどう考えるかも課題だと思うが市の考えは何か。

答 市内で加工、生産された食品や特色ある工芸品など約170

品目の返礼品を扱っており、寄附額は、平成28年度約3億1千6百万円、平成29年度約5億7千万円、平成30年度約2億7千5百万円である。本市としては、総務省が定める枠組みの中で、制度を有効に活用し、多くの方に応援してもらえよう。地場産品のさらなる開拓、特色ある地域特産品の開発に取り組む。

無党派
小野 志保 議員 (10分)



- (1) 子育て支援について
 - ① 地域子育て支援拠点事業
 - ② 子育てアシスタント
- (2) 災害時要配慮者の避難支援について
 - ① 地域防災計画における支援対策
 - ② 外出時、公共施設や大型施設利用時の避難支援
 - ③ 防災リーダー育成及び地域支援者の確保
 - ④ 共助意識向上への取り組み
 - ⑤ 福祉避難所の設置

9月市議会定例会	
時間	午前10時開会 お気軽に傍聴にお越しください。
場所	本会議の傍聴：市役所7階本会議場傍聴席 委員会の傍聴： // 6階各委員会室傍聴席
開催日	内容
9月3日(火)	議案上程、説明、質疑、委員会付託
9月10日(火)	一般質問 永易 英寿 議員(40分)
	・予算質疑 高塚 広義 議員(40分)
	(代表) 篠原 茂 議員(40分)
9月11日(水)	一般質問 伊藤 嘉秀 議員(30分)
	・予算質疑 小野 志保 議員(10分)
	(個人) 田窪 秀道 議員(30分)
	藤田 誠一 議員(20分)
9月12日(木)	藤原 雅彦 議員(30分)
	一般質問 米谷 和之 議員(30分)
	・予算質疑 越智 克範 議員(30分)
	(個人) 白川 誉 議員(30分)
	井谷 幸恵 議員(10分)
片平 恵美 議員(10分)	
9月13日(金)	福祉教育委員会開催 (予定) 環境建設委員会開催 (予定)
9月17日(火)	企画総務委員会開催 (予定) 市民経済委員会開催 (予定)
9月20日(金)	委員長報告、討論、採決